

## ワイヤレス2次元 バーコードリーダー オプションコード

オプションコードを読み取るときは、  
読み取りたいコード以外を隠して  
読みとってください。  
別のコードを読み取って設定がうまく  
できない場合があります。

### 1. 設定コード

本製品は以下の専用の設定コードを読み取ることで、様々な設定を変更できます。

#### 初期設定に戻す

下記のコード①、②を順番にスキャンして本製品の設定を販売時の状態(初期設定)に戻します。



#### ペアリングする

新しいデバイスとペアリングします。  
Bluetooth HID pairing (BCR-BT2D4BK)



#### 言語を設定する

##### ■ 英語(初期設定)



##### ■ 日本語



#### セットアップ

一次元コード・二次元コードの読み取り可、読み取り不可の設定することができます。  
※本製品で読み取り可能なコードのみです。

##### ■ 全ての一次元コードの読み取り可



##### ■ 全ての一次元コードの読み取り不可



#### ■ 全ての二次元コードの読み取り可



#### ■ 全ての二次元コードの読み取り不可



#### スキャンモードの設定

スキャンの手動・自動を設定できます。

##### ■ 手動(スキャンボタンを押してスキャンする)



#### ■ 自動(常にレーザーが出ている状態)

バーコードを感知して自動で読み取ります。



#### データ転送の設定

##### ■ 通常の読み取りモード(初期設定)

スキャンしたデータはすぐに転送され、送信に失敗した場合はデータは保存されません。



##### ■ バーコードリーダーの本体にスキャンデータを保存 (イベントリーモード)

スキャンしたバーコードは自動的に保存されます。履歴データや転送データの閲覧が必要な場合は、設定コードをスキャンしてください。



#### インベントリーの設定

##### ■ データの一括消去



##### ■ 保存データを表示



##### ■ 全データ転送



#### Bluetooth HID 転送速度設定

BCR-BT2D4BKのみ。

##### ■ 超高速



##### ■ 高速



##### ■ 普通(初期設定)



##### ■ 低速



##### ■ 超低速



#### 読み取り音の設定

##### ■ High(初期設定)



##### ■ Medium



##### ■ Low



#### 反転したコードの読み取り設定

##### ■ 通常のコード



##### ■ 反転のコード



##### ■ 両方(通常/反転)のコード



#### Data Editor

Suffix Terminator character Setting

##### ■ 改行しない



##### ■ 改行する



##### ■ Tab入力する



#### スリープモード設定

操作を停止してから自動的にスリープモードに入る時間を設定します。

※約8秒間、最初の警告音が聞こえるまでボタンを押し続け、ボタンを離すとスキャナはスリープ状態になります。

##### ■ スリープしない



##### ■ 10秒



##### ■ 30秒



##### ■ 1分



##### ■ 2分



##### ■ 5分



##### ■ 10分



##### ■ 30分



#### 2.日本語QRコード対応方法

※初期化の際にバーコードリーダーの電源がOFFになる場合があります。その場合はスキャンボタンを押して電源をONにして続きのコードを読み取ってください。

#### メモ帳、excel 出力の場合

##### ■ UTF-8、SHIFT-JIS設定

#### <初期化>

下記のコード①、②を順番にスキャンして初期化してください。

①



②



#### <設定>

下記のコード①、②を順番にスキャンしてください。

①



②



#### word 出力の場合

##### ■ UTF-8設定

#### <初期化>

下記のコード①、②を順番にスキャンして初期化してください。

①



②



#### <設定>

下記のコード①、②を順番にスキャンしてください。

①



②



#### SHIFT-JIS設定

##### ■ SHIFT-JIS設定

#### <初期化>

下記のコード①、②を順番にスキャンして初期化してください。

①



②



#### <設定>

下記のコード①、②を順番にスキャンしてください。

①



②



### 3.読み取り可能コードの設定

#### Codabar

■ 有効



■ 無効



#### Codabar 先頭/末尾の文字

■ 先頭/末尾の文字を送らない(初期設定)



■ 先頭/末尾の文字を送る



#### Code 39

■ 有効



■ 無効



#### Code 39 Full ASCII

■ 有効



■ 無効(初期設定)



#### Code 32 (Enable code39 first)

■ 有効



■ 無効



#### Interleaved 2 of 5 (ITF25)

■ 有効



■ 無効



#### Code 11

■ 有効



■ 無効



#### UPC-E

■ 有効



■ 無効



#### GS1 DataBar Limited

■ 有効



■ 無効



#### QR Code

■ 有効



■ 無効



#### Industrial 2 of 5

■ 有効



■ 無効



#### Code 128

■ 有効



■ 無効



#### EAN/JAN-8

■ 有効



■ 無効



#### GS1 DataBar Expanded

■ 有効



■ 無効



#### Micro QR

■ 有効



■ 無効



#### Matrix 2 of 5 (4-24bit)

■ 有効



■ 無効



#### GS1-128

■ 有効



■ 無効



#### EAN/JAN-13

■ 有効



■ 無効



#### PDF417

■ 有効



■ 無効



#### Data Matrix

■ 有効



■ 無効



#### Code 93

■ 有効



■ 無効



#### UPC-A

■ 有効



■ 無効



#### GS1 DataBar (RSS14)

■ 有効



■ 無効



#### Micro PDF417

■ 有効



■ 無効



#### Aztec Code

■ 有効



■ 無効



※内容は予告なしに変更することがあります。